

定例理事会を開催

2月14日(日)午前9時から、下町屋町内会連合会の定例理議会を開催しました。その概要について報告します。理事である各区会長(6区副会長の長男、7・11区副会長、10区早退)出席のもと、連合会長の開会挨拶に続いて順次議事を進行しました。

議題1. 改選区における理事の引継事項の徹底

①関係団体の兼務役職について(別表確認)

②恒例の諸事業および行事

- ・ 地区内基盤整備の行政への要望案件まとめ
- ・ 環境美化活動(河川敷の草刈) 7月業者に手配
- ・ 敬老祝賀会の開催(9/19地区内会員77歳以上)
- ・ 事業資金手当(地区内事業所へ協力金のお願)
- ・ 子ども見守り活動(オリジナルベスト貸与)
- ・ 広報紙「しもまちや」の発行
- ・ 定例理事会及び合同会議の開催
- ・ 関係団体への会費他納付
- ・ 社協 香奠3000円の立替

議題2. 敬老祝賀会の招待年齢の改定他

- ・ 招待基準年齢、28年度は77歳以上
- ・ 招待者の出席促進
- ・ メーンアトラクションは、4月定例理事会で!

議題3. 関係団体が推進する各事業への協力

(社会福祉協議会)

- ・ 「福祉のまちづくり」の推進
 - ①安心ネット(近隣ミニネットワーク)づくり事業
 - ②ふれあいいきいきサロン設置・推進事業
 - ③三入ボランティアバンクの推進
- ・ 「賛助会員」の募集
- ・ 「福祉表彰者」の推薦



(自主防災会連合会)

- ・ 「災害に強い地域づくり」の推進
- ・ 災害時要援護者支援事業の推進
- ・ 安佐北区防災訓練、研修会への参加

(公衆衛生推進協議会)

- ・ 「家庭ゴミの分別収集」の徹底
- ・ 「地域環境指導員活動」の推進
- ・ 「献血運動」の推進 5/() (土) 於: ZYフジ

(防犯組合連合会)

- ・ 「防犯パトロール活動」の推進
- ・ 「地域安全推進委員制度」の推進

(交通安全協会)

- ・ 交通安全の推進、優良運転手の推薦

議題4. 自治会加入の呼びかけについて

- ・ 加入呼びかけの「安佐北区新チラシ」を配布

議題5. その他

- ・ 第6回「三入地区まちづくり研修会」の開催
- ・ 防犯教室の開催
- ・ 各自治(町内)会の情報交換

おくやみ

次の方がお亡くなりになりました。ご生前のおもかげを偲びつつ、謹んでお悔やみ申しあげます。

- ・ 7月11日 6区 神田アキエ様 88歳



自主防災会連合会の臨時役員会を開催

2月14日(日)下町屋町内会連合会の定例理事会の後に、下町屋自主防災会連合会の臨時役員会を開催しました。その概要についてご報告します。役員である各区会長(7・11区は代理、10区早退、13区欠席)出席のも順次議事を進めました。

I. 広島土砂災害に於ける危険個所の見直し

ハザードマップ見直し・作成

II. 「災害に強い地域づくり」の推進

1 ハード面(基盤整備の陳情活動)

※陳情活動は下町屋町内会連合会と連携

①河川関係

・根之谷川(土居橋)の左岸嵩上げ年度末施工予定

②治山関係

- ・三入四丁目北側裏山治山ダム設置完了
- ・三入二丁目30治山ダム施工工事略完了
- ・高松山治山ダム施工中2か所(丸伸・伊勢木宅裏)
- ・三入四丁目北側溪流下流農水路拡張着工予定

- ・三入南二丁目雨乞山治山ダム年度内着工予定
- ・三入四丁目南側裏山治山ダム来年度施工予定

2 ソフト面

①避難訓練の定着化(要援護者支援の考慮)

・10/31 12区 ・12/13 9区 ・1/31 8区

②消火器の一斉点検(消火剤の詰め替えなど)

③防災体験研修の開催(於:防災センター)

④防災マップの見直し

⑤住宅用火災警報器の設置の促進

III. 災害時要援護者支援事業の推進

IV. 講演/研修/説明会への参加

V. 忘災碑建立に関するアンケートの実施

土砂災害を想定した各地区の「避難訓練」のご紹介

◇12区自主防災会

・実施日 10月31日(土) 午後2時

・第一避難場所(田宮P)

11世帯 68,8% 19名35,8%

※洪水を想定し「しまむらP」に移動

・第二避難場所(横川集会所)

11世帯 68,8% 19名35,8%

§緊急連絡網に基づき電話にて避難開始第二避難場所で防災に関する話と茶話会

◇9区自主防災会

・実施日 12月13日(日) 午前9時

・第一避難場所(三入農協P)

33世帯 80,5% 58名 55,8%

§防災行政無線の模擬避難勧告に基づき緊急連絡網にて避難開始。参加世帯が多く、関心の高さが伺える。

◇8区自主防災会

・実施日 1月31日(日) 午前9時

・第一避難場所(各指定場所)

14組 128名 35,7%

※末端の避難完了に、約30分要した。

・生活避難場所(三入小学校)約120名参加
心肺蘇生法(AED)訓練、生活避難場所設備品

展示説明、三入消防団による消火訓練観閲

§防災行政無線4基の模擬避難勧告に基づき緊急連絡網にて避難開始。今回は、新たに策定した緊急連絡網の検証が主な目的であり、初期の目的は果たせた。今後は要支援者への配慮が課題。

※写真は、生活避難場所(三入小体育館)の様子

